



hide
kasuga
group

130TH

since 1896

towards

welfare

technology
先端技術

craftmanship
伝統工芸

material
環境調和型素材

product
プロダクト

art
アート

welfare
ウェルフェア

education
教育

circular economy
サーキュラーエコノミー

lifestyle
生活様式

culture
文化

hide kasuga group は、

ものづくり・生活様式・教育・文化を横断的につなぎ、
持続可能な社会を支える

“welfare（ウェルフェア）” という

次世代のインフラ構築を目指しています。

hide kasuga group 代表 春日 秀之

Dr. Hideyuki KASUGA



かすがひでゆき。長野県生まれ。工学博士。「welfare - ウェルフェア -」を掲げ、CE（サーキュラーエコノミー）の構築を推進する「ヒデ・カスガ・グループ」代表。環境調和型ブランド「BLANC BIJOU PARIS®」「hide k 1896®」「TRANSWOOD®」の創業者兼オーナー。環境調和型の素材・プロダクトの開発から循環スキームの構築までサーキュラーエコノミーの実装をおこなっている。また、自社ブランドのノウハウを活用したサーキュラーエコノミー構築コンサルテーションを様々な企業に提供している。教育分野では信州大学特任教授、早稲田大学客員講師として人材育成に取り組んでおり、日本を基軸とした新旧合型の生活様式「令和モダニズム®」の提唱者でもある。

kasuga family since 1896

春日家は130年にわたり、時代の変化とともに素材を起点に事業を転換・創出し続けてきました。

1896



春日 栄太郎 (初代)
麻問屋春日商店

麻の栽培の一大産地であった長野県の善光寺界隈にて、初代・春日栄太郎が「麻問屋春日商店」を創業。全国の老舗呉服屋などへ商流を広げ、春日家の事業の礎を築いた。

1944



春日 栄太郎 (二代目)
日本機材

麻や絹の廃材をアップサイクルした「絹麻パツキン」の開発を契機に、商業から工業へと事業構造を転換。素材加工技術を基盤とする企業へと進化した。

1984



春日 英廣
NiKKi Fron

PTFE (フッ素樹脂) や GFRP(ガラス繊維強化プラスチック) などの人工素材を軸に、技術的基盤を確立し自動車・半導体産業領域へと事業を拡大させた。

2012



春日 秀之
hide kasuga group

日本発の環境調和型高付加価値ビジネスの創出に注力するため独立。「ウェルフェア」を軸に、思想・ものづくり・文化・教育を横断する新たな事業領域を切り拓く。

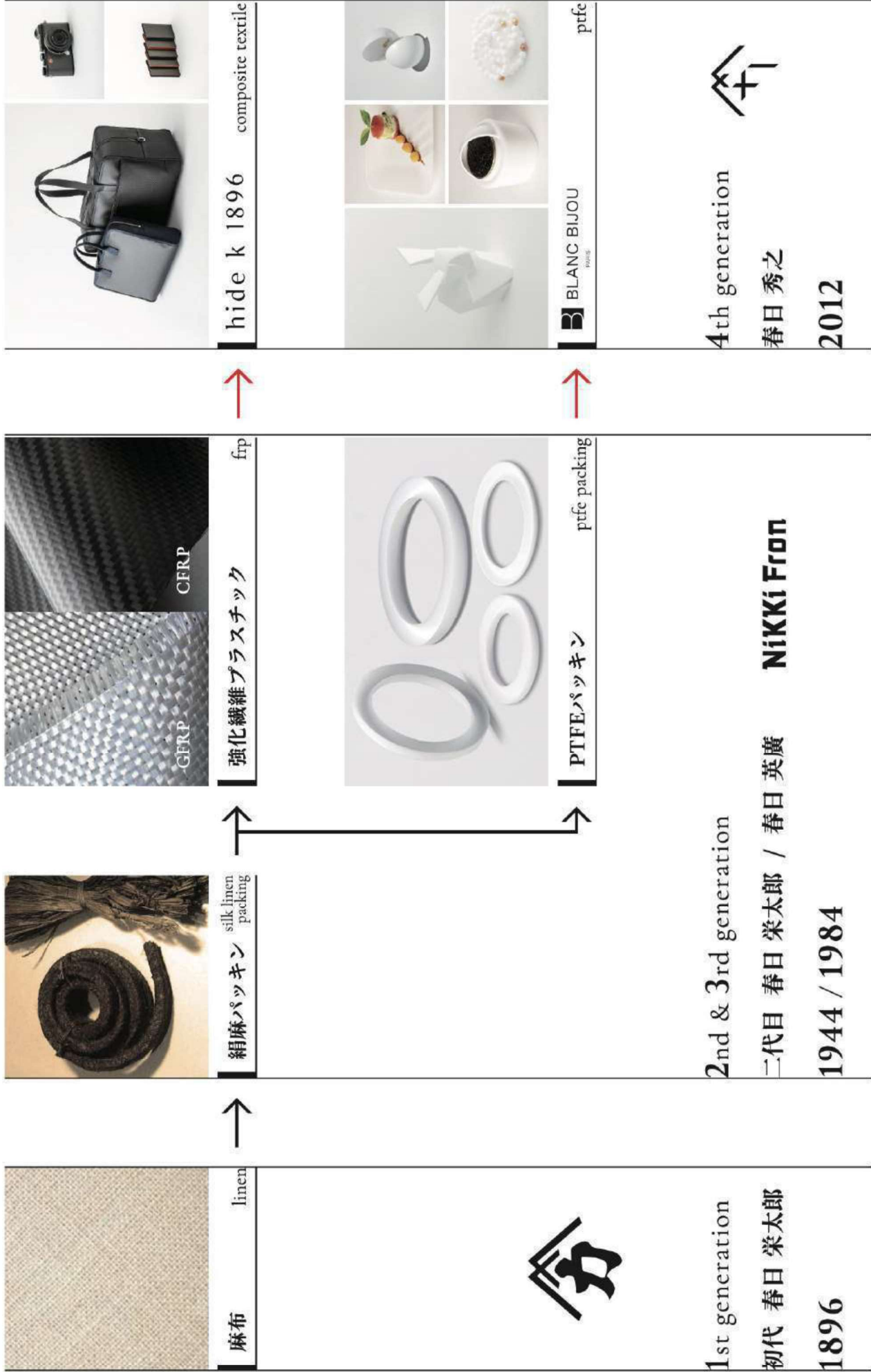
1st

2nd

3rd

4th

春日家の事業と素材の変換



2011-12 NiKKi Fron | ファクトリーのリノベーション

コンセプト “人と自然とファクトリーの調和”





hide
kasuga
group

130TH

since 1896

towards

welfare



hide
kasuga
group

株式会社 hide kasuga 1896

コンサルティング事業

プロデュース・開発・マーケティングを統合したコンサルティング

hide k 1896 株式会社

BLANC BIJOU 株式会社

物販事業

素材・製品

PTFE 事業

製品・リサイクル技術特許運用

® hide k 1896

TRANSWOOD

COMPOSITE TEXTILE

 BLANC BIJOU
PARIS

PTFE Recycling Patents

創業	1896 年
設立	2012 年
資本金	3.4 億円 (準備金含む)
代表者	春日 秀之
役員	代表取締役 春日秀之 取締役 (笹川旧仏財団名誉理事長 / 元 日本興業銀行^{パナ}支店長) 富永重厚 社外取締役 (博士 (工学) / 信州大学 教授) 樽田誠一
経営顧問	隈 研 吾 建築家 / 東京大学特別教授・名誉教授 堂免 一成 博士 (理学) / 東京大学特別教授 / 信州大学特別特任教授 南條 史生 森美術館 特別顧問・前 館長
技術顧問	阿部 竜 博士 (理学) / 京都大学大学院 教授 高西 淳夫 博士 (工学) / 早稲田大学 教授 比企 直樹 博士 (医学) / 北里大学医学部 主任教授 A・ピアモンティ PhD. / ミラノ工科大学デザイン学部教授
連携協定	博報堂グループ / 長野県 / 長野市 / 千葉市市原市 / 北海道東川町 / 信州大学
特許	「PTTFE リサイクル技術」 ・日本：第 6612001 号 ・中国：ZL2019 8 0040861.3 ・米国：11,820,054 「コンポジット麻布及びコンポジット麻布の生産方法」 ・日本：第 7085785 号
主要株主	春日 秀之 株式会社博報堂 八十二インベストメント株式会社 株式会社ゼロワンブースターキャピタル 信州 SS ファンド (信州スタートアップ・承継支援ファンド) 株式会社都市テクノ

春日 秀之 Dr. Hideyuki KASUGA

長野県長野市出身

事業家 / プロデューサー / 博士 (工学)



hide kasuga group | 代表

株式会社 hide kasuga 1896 | 代表取締役

hide k 1896 株式会社 | 代表取締役

BLANC BIJOU 株式会社 | 代表取締役

仏国法人 BLANC BIJOU | CEO

信州大学 | グリーン社会協創機構 特任教授

早稲田大学 | 理工学術院総合研究所 客員講師

公職

- 東京 商工会議所 国際ビジネス環境委員会 委員
- 商工会議所 千代田支部工業分科会 副分科会長
- 日刊工業新聞社主幹 100 年経営の会 理事
- 在日フランス商工会議所 賛助会員
- パリ バリ商工会議所管轄 日仏経済交流委員会 会員
- 長野 日刊工業新聞社主幹 長野産業人クラブ副会長

略歴

- 1973 年 - 長野県長野市生まれ
- 1999 年 - 東京工業大学大学院修士課程修了 (工学修士)
- 1999 年 - 曙ブレーキ工業 (株) 入社
- 2000 年 - 社命によりエクス=マルセイユ大学に留学
- 2001 年 - パリ研究所駐在
- 2006 年 - 家業 NIKKI Fron 株式会社に入社 (2009~2012 年: 代表取締役社長)
- 2009 年 - パリにて「BLANC BIJOU PARIS®」を設立
- 2012 年 - (株) hide kasuga 1896 創業
- 2013 年 - 環境調和型ライフスタイルブランド「hide k 1896®」を設立
- 2018 年 - 信州大学大学院 博士課程修了、博士号 (工学) 取得
- 2019 年 - 研究機関「hide kasuga LABO」を信州大学内に設立
- 2019 年 - 廃棄 PTFE のリサイクル技術に関する特許を取得
- 2019 年 - 早稲田大学理工学術院総合研究所 客員講師に就任
- 2019 年 - 東京・表参道に hide k 1896 旗艦店を開業
- 2020 年 産学官連携型 CE コンソーシアム「Green Composite Hills」を組成
- 2022 年 - 環境調和型素材ブランド「TRANSWOOD®」を設立
- 2023 年 - 信州大学グリーン社会協創機構 特任教授に就任

特許

- 「PTFE リサイクル技術」
- ・日本: 第 6612001 号
- ・中国: ZL2019 8 0040861.3
- ・米国: 11,820,054
- 「コンポジット麻布及びコンポジット麻布の生産方法」
- ・日本: 第 7085785 号

専門分野

- ・サーキュラーエコノミー
- ・ブランド / 事業開発
- ・マーケティング
- ・素材開発
- ・産学官連携



株式会社 hide kasuga 1896

2025 年度

「はばたく 中小企業・小規模事業者 300 社」

GX 分野 受賞

はばたく
中小企業・小規模事業者
300社

環境調和型素材ブランド TRANSWOOD® の市場実装。

27 年 5 月に赤澤亮正経済産業大臣より表彰

「はばたく 中小企業・小規模事業者 300 社」は、
経済産業省・中小企業庁が主催する国の表彰制度であり、
高い成長可能性と革新性を有し、日本経済の発展を担う企業として期待される
中小企業を選定・表彰する制度です。



経済産業省
Ministry of Economy, Trade and Industry



$\textcircled{\text{hk}}$ hide k 1896

(hk) hide k 1896

hide k 1896 は、1896 年創業の麻問屋「春日商店」を起源とし、直系四代目・春日秀之が創業した環境調和型プロダクトブランド。「人が作ったものは、人の手によって自然に還す」を理念に、独自の循環素材を起点としたライフスタイルプロダクトを開発しています。



1896

ORIGIN

麻の一大産地・長野県善光寺界隈で、初代・春日栄太郎が麻問屋「春日商店」を創業。最高級の麻の反物を、日本橋をはじめとする呉服店へ卸す。



1944

UPCYCLE

二代目・春日栄太郎が、麻や絹の廃材を活用したアップサイクルパーツ「絹麻パッキン」を開発。商業から工業へと事業領域を広げた。



1984

TECHNOLOGY

三代目・春日英廣のもと、PTFE や GFRP などの高機能素材を軸に技術基盤を確立。自動車・半導体産業へ事業領域を拡大。



2013

BRAND

四代目・春日秀之が、受け継いだ素材への知見と循環の思想を原点に、「hide k 1896」を創業。独自素材によるライフスタイルプロダクトを展開。

環境調和型ブランド

material to lifestyle

工学博士・春日秀之が独自開発した環境調和素材 COMPOSITE TEXTILE や TRANSWOOD を使用したライフスタイルプロダクトやアートピースを展開。グローバルブランドや IP とのコラボレーションも多数発表。



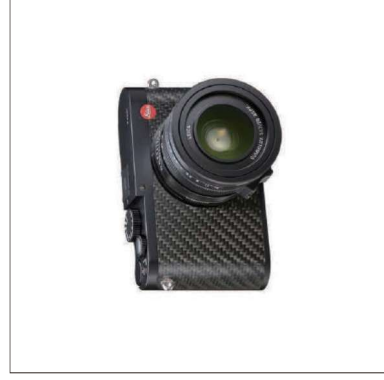
collaboration



LEXUS

LEXUS
Car brand
Japan

LEXUS の車体にも使用されるカーボンファイバーを適用した COMPOSITE TEXTILE を用い、ランドセルを LEXUS と共同開発。全国ディーラーにて 300 ケ限定販売。



Leica
Camera brand
Germany

Leica 製カメラボディにカーボン COMPOSITE TEXTILE を適用した、限定コラボレーションモデルを発表。伊勢丹三越にて販売。



隈 研 吾
Architect
Japan

TRANSWOOD® 製「les trois collection」を隈研吾氏と共同開発。“les trois (3 つ)”の思想を軸に、食文化に向けたプロダクトを展開。

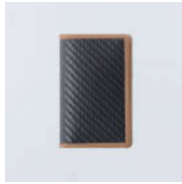


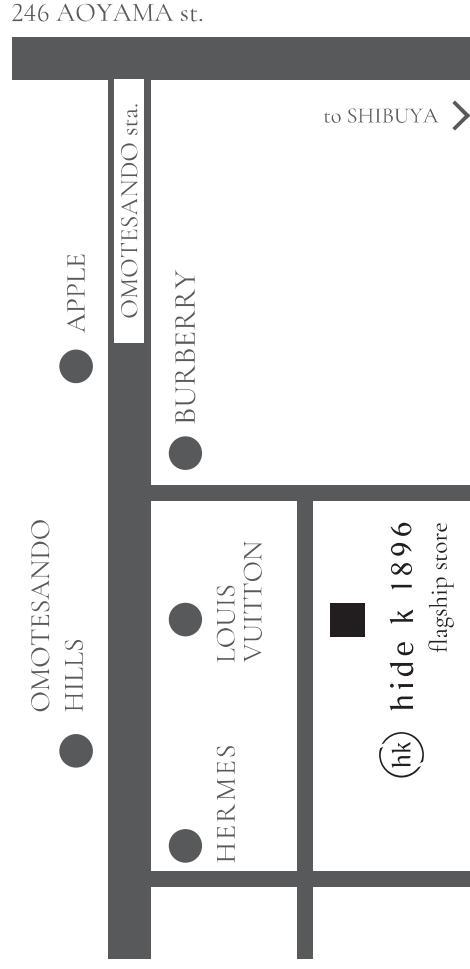
ULTRAMAN

ウルトラマン
Hero IP
Japan

ウルトラマン 60 周年を記念し、金継ぎを施した TRANSWOOD® 製のアート作品「CHUKOU - 宙光 -」を開発・発表。

								
2013	2016	2016	2016	2017	2018	2019	2019	2020
COMPOSITE TEXTILE (CT) 開発	CT：ランドセル with LEXUS	CT：カメラ with Leica	CT：バッグ 百貨店販売開始	研究開発機関開所 信州大学内	旗艦店開業 表参道	CT：ホテルグッズ with The Okura Tokyo	サークュラーエコノミー コンソーシアム組成	
カーボンや麻などのテキスタイルと樹脂フィルムを複合した、「コンポジットテキスタイル (CT)」の開発に成功。	LEXUS の車体にも使用されるカーボンファイバーを適用した CT を使い、ランドセルを LEXUS と共同開発。全国ディーラーにて300ヶ所限定販売。	Leica (ドイツ) 製カメラボディに CT 素材を適用した、限定コラボレーションモデルを発表。伊勢丹三越にて販売。	より柔らかく、リサイクル性を高めた新たな CT 素材の開発に成功。バッグコレクションとして、プロダクト領域を拡張。	社会の変化や市場のニーズを踏まえて、各分野のトップ研究者が集結し基礎研究・適用開発から製品開発まで推進する研究機関。	サークュラーエコノミーの発信拠点として旗艦店をオープン。ショールームとショッ	The Okura Tokyo のリニューアルオープン記念として、トラナーのホテルグッズを共同開発。F&B、アウト	産学官が連携した CE コンソーシアムを組成。三井化学、信州大学、長野県、長野市、北海道東川町が参画中(26年1月現在)	
								

								
2021	2021	2022	2023	2023	2025	2025	2026	
CT：EV カー 発表	CT：家具 発表	TRANSWOOD (TW) 開発	TW：食器 with 隈研吾	CT：アップサイクル with TOYOTA	TW：床材 大阪万博設置	TW：3D 花器 発表	TW：ウルトラマン アート作品発表	
環境調和をコンセプトに開発した小型EVカーを発表。次世代の都市計画に向けたモビリティのあり方を提示。	耐久性と意匠性を備えたCT素材を用い、多様なシーンでの使用を想定した家具コレクションを開発。素材の応用領域を空間へと拡張。	間伐材などの木由来素材と廃食用油由来のバイオマス樹脂を複合し、循環型社会を志向した新素材「TRANSWOOD (TW)」の開発に成功。	TW 製「les trois collection」を隈研吾氏と共同開発。「les trois (3 つ)」の思想を軸に、食文化に向けたプロダクトを展開。	トヨタ自動車の生産工程で発生するレザー端材とCTを組み合わせたアップサイクルプロダクトを開発。「THE CROWN」にて販売開始。	TW 製タイルが2025大阪・関西万博 EXPO ナショナルデューパー「レイナード」に設置。空間領域に展開開始。	TRANSWOOD、最先端技術、そして伝統を融合し、唯一無二の「令 鐸 (REITAKU)」を開発・発表。	ウルトラマン60周年を記念し、金継ぎを施したTRANSWOOD®製のアート作品「GHUKOU一亩光一」を開発・発表。	
								



東京都渋谷区神宮前 5-6-5 Path表参道 A棟 1F

2019 | 旗艦店

サークュラーエコノミーの発信拠点として
旗艦店をオープン。ショップとショールー
ムの機能を併せ持つ空間として展開。

flagship

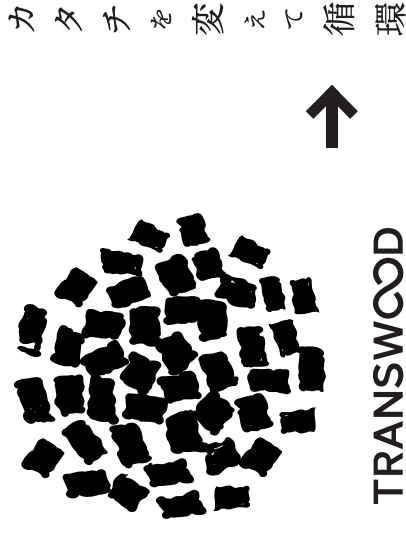
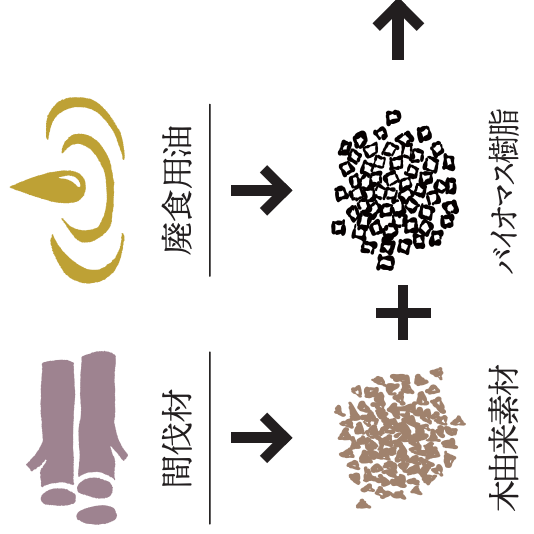
(hk) hide k 1896

TRANSWOOD

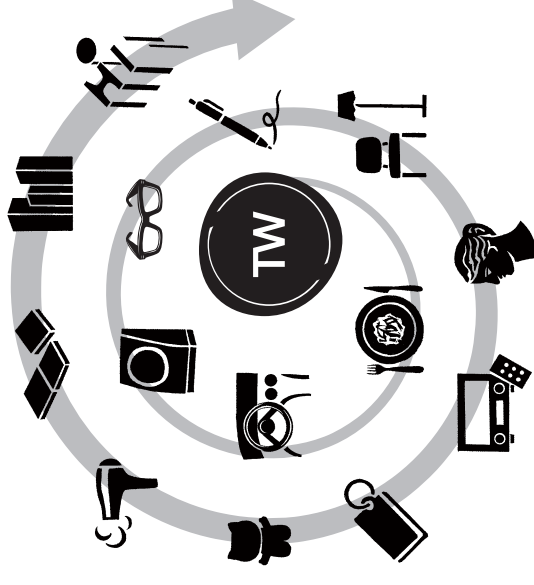
an environmentally conscious material brand
developed by Dr. Hideyuki KASUGA

TRANSWOOD

by Dr. Hideyuki KASUGA



TRANSWOOD® は、hide k 1896 の創業者である工学博士・春日秀之による「100 年循環する素材」という思想から誕生しました。間伐材の木粉などの木由来素材と、廃食油を原料とするバイオマス樹脂を複合してつくられた次世代素材です。時間の経過によるエイジングを設計に組み込み、使い込むほどに深みと味わいが生まれます。CO2 排出量と石油系プラスチック使用量を同時に削減し、ライフスタイル製品から建材、自動車内装まで幅広い分野に展開可能です。自然と産業が調和する循環型社会を支えます。

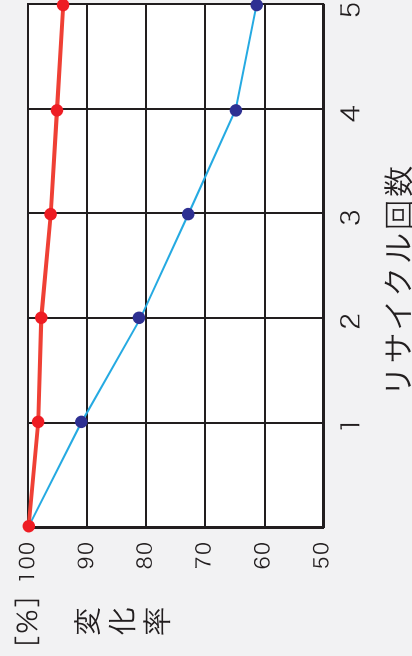


長野県ものづくり大賞(2023年度受賞) / 信州ブランドワード大賞(2024年度受賞)

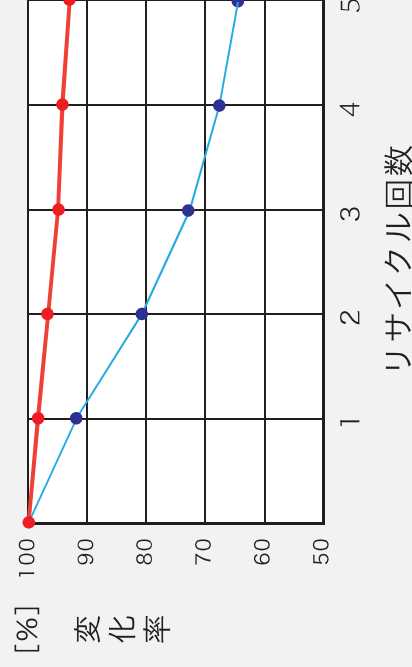
TRANSWOOD

Recyclability

引張強度



曲げ強度



TRANSWOOD

ガラス繊維 20% 配合 PP (ポリプロピレン)

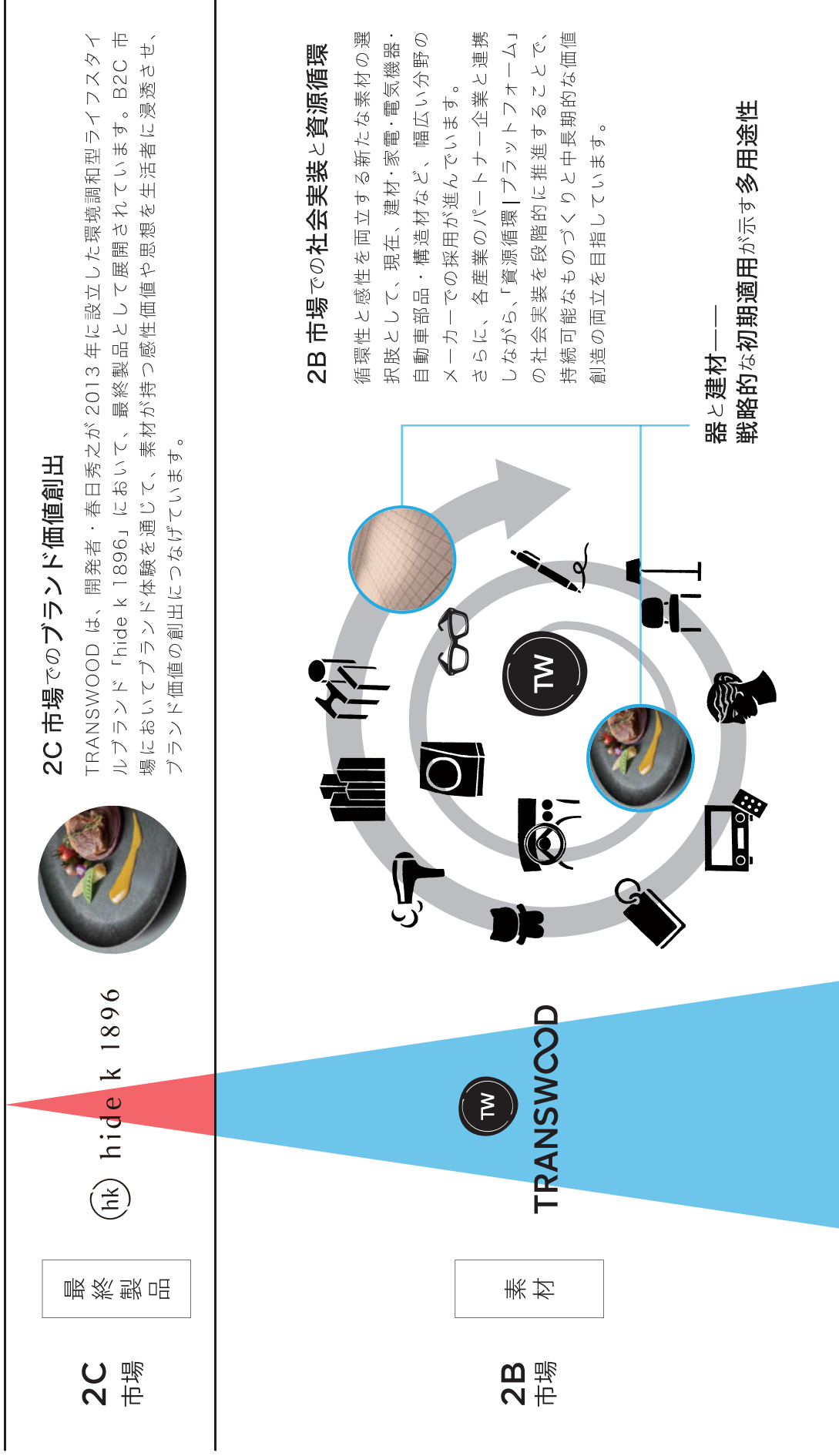
高リサイクル性

強度を落とさずにライフスタイルプロダクト、建材・家具、家電筐体、自動車内装、構造物などに循環可能

TRANSWOOD

B2C2B Marketing Strategy

2C 市場で TRANSWOOD の価値を育み、2B 市場で多産業へ広げる



(hk) hide k 1896

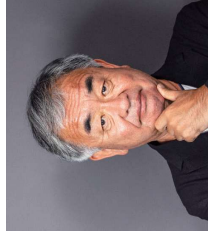
les trois collection

material

TRANSWOOD

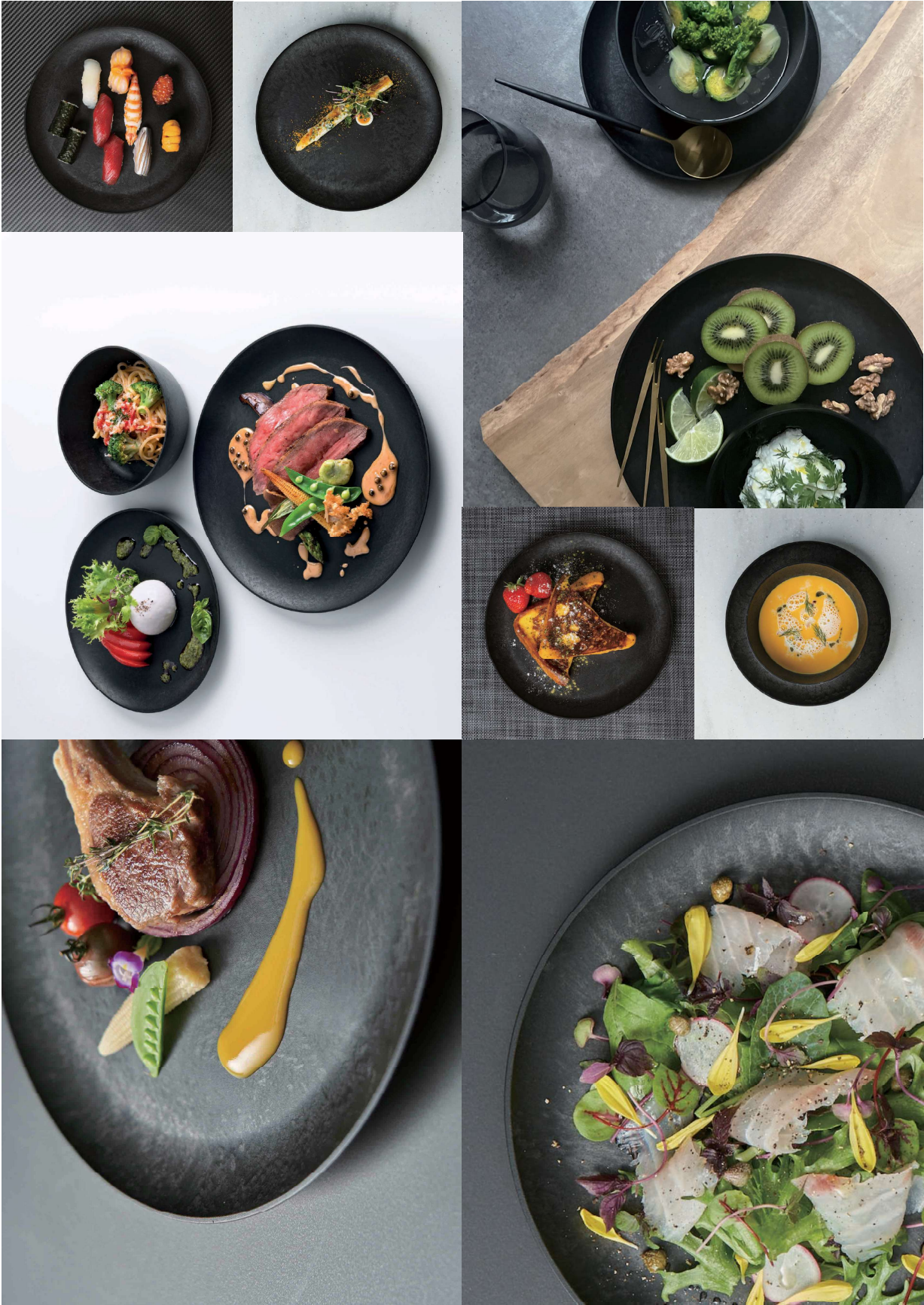


hide k 1896 | レトワコレクションは、建築家・隈研吾氏とのコラボレーションによって誕生した
テーブルウェアコレクションです。2023 年に三つの黒い器からスタートし、現在は八つの形と
三色のバリエーションへと進化しました。軽くて割れにくく、環境に優しい素材
TRANSWOOD® を用い、ラグジュアリーホテルやレストランから家庭の食卓まで幅広く活躍し
ています。シンプルで洗練された器は、食材を引き立てながら空間に自然に調和します。「循環
する器」というコンセプトのもと、あらゆるシーンを彩りながら、世界へと広がり続けています。



建築家

隈 研 吾 氏



our
partners



hide k 1896



©TSUBURAYA ROD.



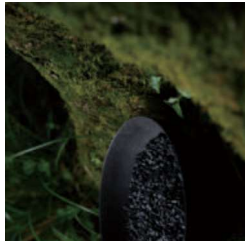
TRANSWOOD

CHUKOU
宙光



環境調和型素材

TRANSWOOD



+

日本発 IP

ULTRAMAN



+

先端製造技術

3D PRINTING



+

伝統技法

金継ぎ：末崎広樹氏

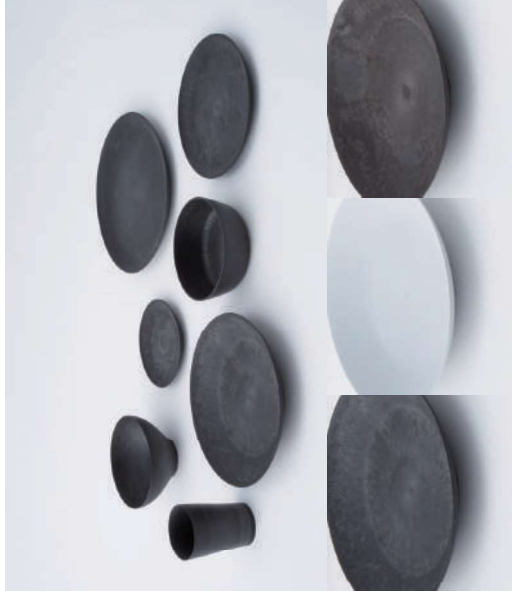


=

TRANSWOOD

Application Examples

テーブルウェア
Tableware



(hk) hide k 1896

hide k 1896 | レトワコレクション

TRANSWOOD | Prusus 製「hide k 1896 | レトワコレクション」は2023年に建築家の隈研吾氏とのコラボレーションによって「循環する器」として3つの黒い器からスタートしました。現在は7型（3色）までレパートリーが増え、軽く割れにくい環境に優しい器として、ラグジュアリーホテルから家庭の食卓まで様々なシチュエーションで活躍しています。

家具
Furniture



善光寺
善光寺

善光寺 | ベンチ

産学官連携型 CE コンソーシアム「Green Composite Hills by hide k 1896」のプロジェクトとして、長野市立東部中学校の生徒に配布し1年間使用したTRANSWOOD | Prusus 製ベンチケース（隈研吾氏によるデザイン）を回収し、ベンチにアップサイクル。ベンチは2024年に善光寺（長野県長野市）に奉納され境内に設置されました。

建材
Building Material



大阪・関西万博 | 床材（タイル）

2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博）」（会期：25年4月13日-10月13日）のEXPO ナショナルデーホール「レイガーデン | ギャラリー EAST」の床材にTRANSWOOD | Prusus 製タイルが採用されました。

基本設計：安井・平田設計共同企業体

実施設計・施工・監理：鴻池・安井・平田晃久グループ

TRANSWOOD

Application Examples

建材

Building Material



家具

Furniture



TOPPAN

TOPPAN | 安全床 (タイル)

TRANSWOOD®を適用した安全床を TOPPAN と共同開発。転倒時の大腿骨骨折リスク低減に関する評価に基づき設計され、安全性・歩行性・キャスター走行性に加え、TRANSWOOD 独自の意匠性を両立。ホテル・医療施設・文化施設等への導入を想定し、2027 年より販売開始を予定。



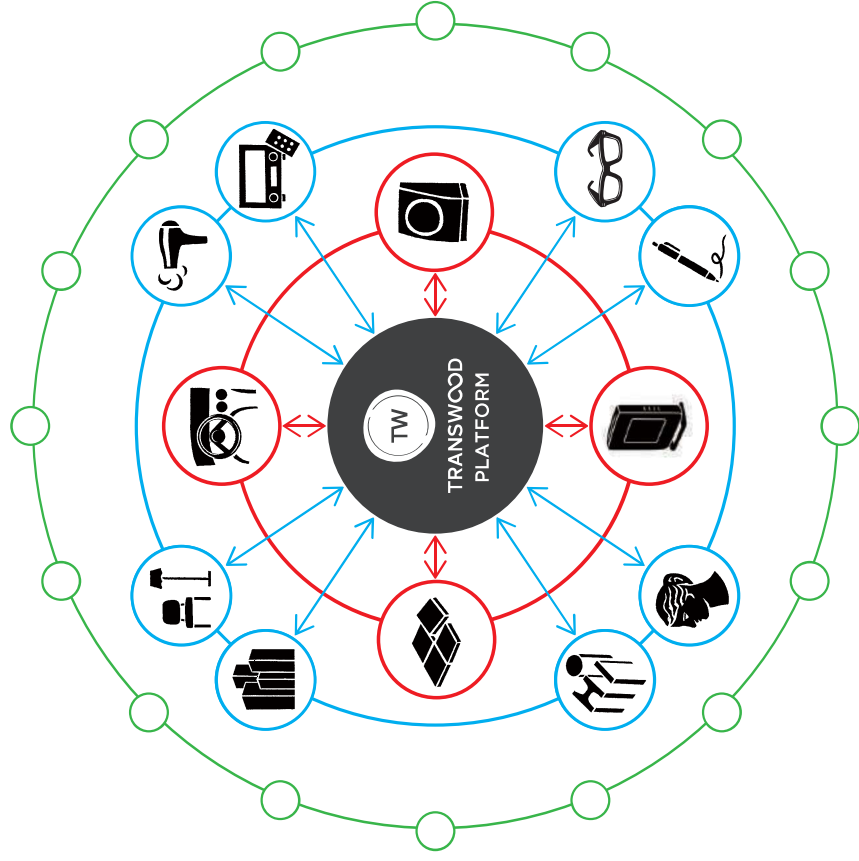
コトブキシーティング | 椅子座面

TRANSWOOD® を座面に採用した講義・学習空間向けシーティングをコトブキシーティングと共同開発。學術空間用途を前提に設計され、耐久性・安定性・長期使用性に加え、静謐な意匠と素材由来の環境性を両立。大学・研究機関・公共施設等への導入を想定し、2026 年より販売開始。

TRANSWOOD

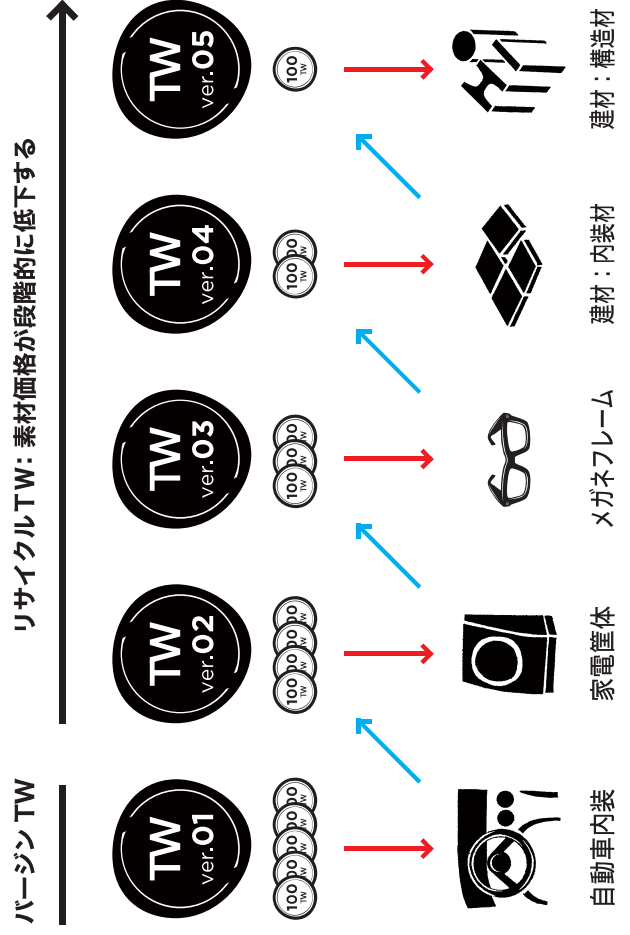
Circulation Platform

TRANSWOOD | Prusus を多業種における
共通素材（ベーシックマテリアル）として展開し、
産業の垣根を越えた循環型プラットフォームを構築



循環フローイメージ

→ 素材の販売 → 有償回収



産学官連携型サーキュラーエコノミー・コンソーシアム



サーキュラーエコノミーの社会実装

環境調和型素材の
循環加速実験

廃材や端材の
アップサイクル

環境調和型素材の循環加速実験や廃材・端材のアップサイクルを起点に、素材やプロセスが社会や市場における「選ばれる理由」となる意味的価値を醸成し、サーキュラーエコノミーの社会実装を促進する。

社会や市場での“意味的価値”の醸成

2つの自治体で進行する

TRANSWOOD の加速度実験型

アップサイクルモデル

長野市および市原市では、森林間伐材とバイオマスプラスチック（三井化学グループ製）を原料とした環境調和型素材「TRANSWOOD® with Prasus®」を活用し、地域循環をテーマとしたアップサイクルプロジェクトを展開しています。

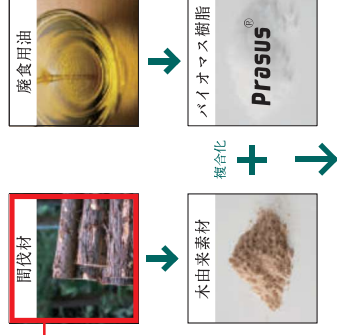
本プロジェクトでは、まず生徒が1年間使用するベンチケースとして導入され、その後、公共空間のベンチへと再利用されます。さらに最終段階では、美術館で展示されるアート作品へと段階的にアップサイクルされていきます。

単なるリサイクルに留まらず、製品が新たな価値を持ちながら循環するプロセスを「体験」として可視化することで、サーキュラーエコノミーに対する社会的理解と関心の醸成を目的としています。

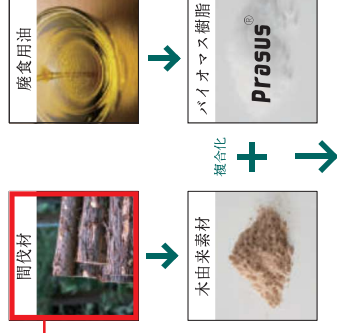
アップサイクルフロー



長野県産木材



市原市産木材



TRANSWOOD

TRANSWOOD



2023年度
長野市立東部中学校
隈研吾氏のデザインによる TW 製ベンチケースを1年間使用



2023年度
市原市立南総中学校
隈研吾氏のデザインによる TW 製ベンチケースを1年間使用



2024年度
善光寺
市内の公共スペースにベンチ設置



2024年度
市原市立南総中学校
中学校にベンチ設置



2026年度
長野県立美術館
長野市内の県立美術館にパブリックアートを設置予定



2026年度
市原湖畔美術館
市営の美術館にパブリックアートを設置予定